

O F A第59回沖縄県中学U14サッカー大会要項

- 1, 主 催 : (一社) 沖縄県サッカー協会
- 2, 主 管 : (一社) 沖縄県サッカー協会 3種委員会
- 3, 後 援 : 沖縄県
- 4, 協 賛 : サッカーショップトルシーダ
- 5, 期 日 : 2026年1月24日（土）25日（日）31日（土）2月1日（日）7日（土）予備日：8日（日）
- 6, 会 場 : 県内中学校・沖縄県総合運動公園蹴球場・他県内公共施設
- 7, 参加資格 (1) 2025年度（公財）日本サッカー協会に第3種加盟登録した加盟団体であること。
(2) （公財）日本サッカー協会に第3種登録された（1）のチームに登録された1, 2年生であること。
(3) 本大会出場資格を得た地域スポーツ団体（地域クラブ活動）単位で組織するチームであること。
(4) 選手が不足している同種別の複数チームによる合同チームの大会参加については、次の条件を満たしている場合においてのみ認めることとする。ただし、11名以上の選手を有するチーム同士の合同は不可とする。（2チーム以上可）
①合同するチーム及び選手は、上記（1）から（3）を満たしていること。
②極端な勝利主義を目的とする合同ではないこと。
③大会参加申込みの手続きは、それぞれのチームの代表者が協議の上代表チームが行うこと。
(5) 中学校体育連盟加盟チームは、その中学校に在籍しあつ（公財）日本サッカー協会の女子登録選手を移籍手続きを行うことなく本大会に出場させることができる。ただし、登録している女子加盟チームが本大会に出場している場合を除く。
(6) 地域スポーツ団体等（運営母体・母体となるクラブ）のU-15チームがクラブ連盟へ加盟登録していないこと（クラブユース連盟に加盟しているクラブ内からは、いずれのU-15チーム及び2ndチームも出場できない。）
(7) 大会に参加する選手は、全員スポーツ傷害保険に加入しておくこと。大会中の傷害及び疾病、事故については大会本部において応急処置を行うが、以後の責任は負わない。
- 8, 競技規定 (1) （公財）日本サッカー協会『サッカー競技規則2025/2026』による。
(2) 大会参加申込は役員5名以内、選手25名以内とする。
(3) 試合開始前に登録された最大14名の交代が認められ交代用紙を用いて行う。
(4) 選手交代の回数については下記のとおりとする。
①選手交代は、後半の交代回数を3回までとする。（1回に複数人を交代することは可）
②前半、ハーフタイムでの選手交代は、後半の交代回数に含まれない。
③延長が行われた場合、さらに1回の交代を行うことができる。延長戦開始前および延長戦のハーフタイムの交代は回数に含まれない。
(5) 脳震盪またはその疑いのある選手が発生した場合の取り扱いは、次の通りとする。
①脳震盪またはその疑いのある選手の交代（以下「脳震盪交代」という）は、通常交代に含まれない。
②脳震盪交代は、通常交代と判別できる、別途指定する手続きで行われなければならない。
③脳震盪交代と通常交代を同時に行なった場合、通常交代及び脳震盪交代の交代回数をそれぞれ1回としてカウントするものとする。
④脳震盪交代をした場合、相手チームは通常交代とは別に、1名1回の交代を追加で得ることができる（以下本号における交代を「追加交代」という。）ただし、追加交代と通常交代を同時行った場合、それぞれ1回としてカウントするものとする。
⑤1試合における各チームの脳震盪交代および追加交代の人数はそれぞれ1名とする
(6) ベンチ入りできる人員は、大会参加申込みをした最大19名（役員5名、選手14名）とする。
(7) 本大会は、日本サッカー協会が定める懲罰規定に基づき本大会に係る懲罰問題を処理するため、大会規律委員会を設置する。本大会において退場を命じられた選手は次の1試合に出場できず、それ以降の措置については本大会規律委員会（原則として県3種委員長、3種委員、会場責任者）において決定する。
(8) 大会期間中、警告を2回受けた選手については次の1試合に出場できない。
(9) テクニカルエリアは設置する。戦術的指示はテクニカルエリアからその都度1人の役員が伝えることができる。
(10) 第4の審判員を任命する。
(11) アディショナルタイムまたは口頭により伝達する。

(12) 負傷した競技者の負傷程度を確認するために入場を許される役員の数は2名以内とする

9、競技方法

- (1) トーナメント方式で行う。
- (2) 試合時間は、2回戦までは50分、3回戦から60分（いざれもハーフタイム10分）で行い勝敗が決しない場合は、PK戦により次回戦進出チームを決定する
- (3) 決勝戦においては、10分間（5分ハーフ）の延長戦を行い、それでも勝敗が決しない場合は、PK戦により勝敗を決定する。
延長戦に入る前のインターバル：原則5分間
延長戦ハーフタイムのインターバル：なし
PK戦に入る前のインターバル：原則1分間

10、大会規定

- (1) 本大会に登録した正・副2組のユニフォーム（シャツ、ショーツ及びソックス）を試合会場に持参しいずれかを着用しなければならない。
- (2) 正・副の2色については明確に異なる色とする。
- (3) ユニフォームは、シードチームとの対戦の場合シードを優先とする。
当該チームにて試合前に色が類似しないように必ず確認をすること。
- (4) 準決勝、決勝においては試合開始60分前に本部にてマッチコーディネーションミーティングを行う。
- (5) 地区新人大会の結果によりシード制を採用する。
- (6) 試合球はモルテン社製5号球を使用する。
- (7) 各チーム、必ず2名の審判員を帯同すること。（申込用紙に記入）
- (8) ベンチは抽選の若番が、グラウンドに向かって左側とする。
- (9) 試合開始60分前に、オーダー用紙と、選手証（一覧可）を本部に提出すること。
- (10) 天候により飲水タイムを設ける場合がある。
- (11) 本大会で認められたキャプテンアームバンドを着用すること。
- (12) アンダーシャツ、アンダーショーツに関しては申合わせ事項に則ること。

11、表彰

- (1) 優勝チーム・準優勝チームに賞状・楯を、3位チームに賞状を授与する。
- (2) 今大会の順位により、下記の大会へ県代表として出場する権利と義務を有することとし、沖縄県サッカー協会より推薦する。
 - ①優勝チーム
KYFA第39回九州中学U-14サッカー大会
 - ・主催 九州サッカー協会 九州サッカー協会第3種委員会
 - ・期間 2026年3月20日（金）～21日（土）
 - ・会場 沖縄県
 - ②準優勝チーム
KYFA第39回A11KyushuU-14SoccerNext大会
 - ・主催 九州サッカー協会 九州サッカー協会第3種委員会
 - ・期間 2026年3月28日（土）～29日（日）
 - ・会場 長崎県
 - ③3位、4位
2026北九州カップ sponsored by スポナビ 第32回中学生親善サッカー大会
 - ・主催 北九州サッカー協会
 - ・期日 2026年3月21日（土）～22日（日）
 - ・会場 福岡県北九州市

12、参加費

12,000円

参加費について

- ①県サッカー協会所定の用紙にて振り込むこと。 振込期日：1月9日（金）
- ②振込後、振込み用紙の写しをサッカー協会までFAXすること。FAX期日：1月9日（金）

13、参加申込

- (1) 参加申込書への登録人員は、選25名以内、役員5名以内の計30名以内とする。
- (2) 参加申込書は空欄のないように記入し申込書データを、下記参加申込書データ送信先へ1月14日（水）17時までに送信すること
- (3) 申込書原本は必ずチーム代表者（中体連は学校長、地域クラブは代表者）の承諾を得て代表者印押印のうえ代表者会にて提出すること。

参加申込書データ送信先

国頭地区	大宮中学校	玉城 拓也	tamaktakuy@open.ed.jp
中頭地区	北中城中学校	川村 貴志	takashi.kawamura.okinawa@gmail.com
島尻地区	与那原中学校	嘉陽 大知	daicheeze@gmail.com
那覇・宮古・八重山地区	那覇中学校	玉城 亮	J5t21@naha-okinawa.ed.jp

14、代表者会・抽選会及び開会式

- (1) 期日：2026年1月17日（土）
- (2) 場所：那覇市立小禄中学校体育館 14:00～
- (3) 参加者：チームを代表し責任のある代表者1名

※抽選に間に合わない場合は、失格になります。(離島チームは除く)時間厳守をお願いします。

当日事故等によりどうしても参加できない場合は3種委員長（山下）まで連絡すること。

※前年度優勝校（石嶺中学校）は、優勝旗を開会式に持参すること。

15、その他

- (1) 出場選手は登録選手証（顔写真添付）を必ず持参し、試合前に選手証の確認を行うこと。
選手証は大会申込をした選手分のみを提出お願いします。
- (2) 大会規定に違反、その他不都合があった場合はそのチームの出場を停止する。
- (3) 大会要項に記載されていない事項については3種委員会において協議の上決定する。
- (4) 参加申込書に記載された個人情報の利用は、主に次の3点である。
①参加資格の確認 ②プログラムへの記載 ③大会成績の公表
※②、③に同意しない場合は、各地区3種委員を通して県サッカー協会3種委員長まで連絡すること
- (5) 雨天決行とする。但し、大雨、雷雨の場合は午前8時までに各地区専門部長を通して連絡する。
- (6) 雷・台風等の自然災害時においては可能な限り限られた範囲内で最大限大会を実施する。
実施不可能と判断される場合は競技役員（県3種委員長・副委員長・主幹地区専門部長・各会場責任者）で協議し決定する。対応策が無い場合は抽選で決定する。
- (7) その他大会に関する確認事項等がある場合には、各地区3種委員を通すこと。